

教員詳細情報

九州看護福祉大学

| | |
|----------------------|--|
| 氏名 | 牛ノ浜 奈央 |
| 連絡先メールアドレス | n-ushinohama@kyushu-ns.ac.jp |
| 役職・職名 | 助教 |
| 所属 | 看護学科 |
| 略歴 | 〈学歴〉 九州看護福祉大学 看護福祉学部看護学科 修了（学士） 長野県看護大学大学院 看護学研究科看護学専攻 博士前期課程 修了（看護学修士） 〈職歴〉 熊本大学医学部附属病院 北九州市立八幡病院 |
| 取得学位 | 平成30年3月看護学修士 |
| 担当科目 | 小児看護学概論・小児看護学援助論 生命倫理 小児看護学実習 基礎看護実習Ⅰ・Ⅱ 統合看護学実習 |
| 専門分野 | 小児看護学 関連資格：小児看護専門看護師 |
| 所属学会 | 日本小児がん看護学会 日本小児看護学会 専門看護師協議会 日本小児保健協会 |
| 現在の研究テーマ | 小児がんをはじめとする慢性疾患をもつ子どものケアに関すること |
| 教育研究業績 (著書・学術論文等) | 〈学術論文等〉 1. 終末期にある小児がんの子どもの主体性を尊重したケアの検討—子どもを亡くした母親が捉えた子どもの意向—, 小児がん看護 20号(1), 2025: 18-32 2. 小児がんの子どもと家族へのケアと臨床現場の課題—多職種連携・病院間連携に関して—, 小児看護 48巻(12), 2025: 1432-1437, へるす出版. 〈学会発表〉 1. 幼児期の成長発達に関する影響因子としての保護者の認識～幼児期におけるテレビ視聴時間～ 2. 入退院を繰り返しターミナル期を迎えた子どもと家族の希望を支える看護の検討 |

| | |
|------------------|---|
| | <p>3. 終末期にある小児がんの子どもの主体性を尊重したケアの検討 —子どもを亡くした母親が捉えた子どもの意向—</p> <p>4. アトピー性皮膚炎をもつ子どもへの発達段階に応じたスキンケア指導の1例 ～遊びを交えた主体性を引き出す関わりと母親の変化～</p> <p>5. 治療効果が乏しく転院を希望した子どもと家族の思いとそれを支える看護～ 1 事例を通して～</p> |
| <p>社会活動・社会貢献</p> | <p>日本小児がん看護学会学術集会運営委員（2025年） 特定非営利活動法人 nichinchi ボランティア説明会講師（2025年）</p> |